

中央施設診療運営部

1. スタッフ (2023年6月1日現在)

部長	西野 宏	副部長	堀江 久永		
			矢野 智則		
			大貫 紀子		
幹事会	西野 宏	副病院長			
	堀江 久永	中央手術部長			
	矢野 智則	内視鏡部部長			
	大貫 紀子	看護副部長			
	米川 力	救命救急センター副センター長			
	相場 雅代	救命救急センター看護師長			
	木村 好文	臨床工学部技師長			
	野間 紀代美	病院事務部副部長・総務課長			
中央施設部門 (所属長)	中央手術部	堀江 久永	臨床栄養部	倉科 憲太郎	
	中央材料室	鯉沼 広治	栄養管理室	茂木 さつき	
	鏡視下手術部	細谷 好則	NST支援室	倉科 憲太郎	
	画像診断部	森 壱	臨床工学部	川人 宏次	
	放射線治療部	白井 克幸	腫瘍センター	山口 博紀	
	血管内治療センター	難波 克成	臨床腫瘍部	山口 博紀	
	放射線IVR部	森 壱	放射線腫瘍部	白井 克幸	
	脳血管内治療部	難波 克成	精神腫瘍部	小林 聡幸	
	大動脈治療部	川人 宏次	がんゲノム医療部	山口 博紀	
	心疾患治療部	船山 大	救命救急センター	米川 力	
	透析センター	秋元 哲	集中治療部	小山 寛介	
	光学医療センター	山本 博徳	高度治療部	笹沼 英紀	
	内視鏡部	矢野 智則	こころのケアセンター	塩田 勝利	
	生殖医学センター	左 勝則	冠動脈集中治療部	棚澤 壮樹	
	移植・再生医療センター	佐久間 康成	重症心不全治療部	相澤 啓	
	リハビリテーションセンター	森田 光哉	無菌治療部	神田 善伸	
	臨床薬理センター	今井 靖	緩和ケアセンター	丹波 嘉一郎	
	診療・薬事・臨床試験支援室	澤城 大悟	成人先天性疾患センター	甲谷 友幸	
	薬毒物・オミックス解析室	相澤 健一	脳卒中センター	田中 亮太	
	遺伝カウンセリング室	松本 歩	糖尿病センター	矢作 直也	
	臨床検査部	山田 俊幸	リウマチセンター	佐藤 浩二郎	
	病理診断部	福嶋 敬宜	てんかんセンター	川合 謙介	
	輸血・細胞移植部	藤原 慎一郎	腹膜播種治療センター	北山 丈二	
	薬剤部	今井 靖	がん相談支援センター	山口 博紀	
	放射線管理センター	苅尾 七臣	健診センター	宮下 洋	
	脳卒中・心臓病総合支援センター	藤本 茂	臨床遺伝子・細胞治療センター	小坂 仁	
	看護部	中央手術部	河野 暁香	救命救急センター	相場 雅代
		集中治療部	鈴木 賀代	画像診断部・放射線治療部	竹野井 さとみ
		高度治療部	阿久津 美代	内視鏡部	野沢 博子
	技術系	画像診断部	寺島 洋一	放射線治療部	根本 幹央
リハビリテーションセンター		南雲 光則	臨床検査部	土谷 こずえ	
輸血・細胞移植部		大槻 郁子	臨床工学部	木村 好文	
事務部	総務課	小沼 和也	用度課	安澤 淳	
	経営改革課	松原 直人	医療情報部	五月女 剛二	
	医事課	田崎 泰広			

2. 中央施設診療運営部の特徴

中央施設診療運営部では、中央手術部や救命救急センター等、中央施設部門の運営に関する諸問題の解決策の立案及び医療安全、感染制御等の質の向上への取り組みなどを行い、病院機能の強化を図ることを目的としている。

3. 実績・クリニカルインディケーター

(1) 中央施設診療運営部幹事会

第1回 令和4年6月6日 開催

- ・令和4年度構成員及び開催日程の確認について
- ・令和4年度の課題について

第2回 令和4年10月3日 開催

- ・中央施設各部門の課題進捗報告について
- ・診療科等ヒアリングで把握した課題等のフォローアップにかかる課題の現状確認について

第3回 令和5年1月16日 開催

- ・令和5年度構成員及び開催日程（案）について
- ・中央施設各部門の課題進捗報告について

(2) 中央施設診療運営部全体会

第1回 令和4年7月11日 開催

- ・令和4年度構成員及び開催日程の確認について
- ・令和4年度の課題について

第2回 令和4年11月7日 開催

- ・中央施設各部門の課題進捗報告について
- ・6000番コールの適正利用について
- ・救急外来の診療環境設備について

第3回 令和5年2月6日 開催

- ・令和5年度構成員及び開催日程（案）について
- ・中央施設各部門の課題進捗報告について

4. 2023年の目標・事業計画等

- ・高度医療機関及び地域がん診療連携拠点病院として、外来治療センター及び内視鏡部の機能強化・拡充並びに急性期リハビリテーションの充実等、附属病院の中央施設部門における機能強化を図る。
- ・高度急性期医療を担う大学病院として、新館南棟等の診療機能（救命救急センター、中央手術部、集中治療部、高度治療部、IVRセンター）の活用を推進する。